

茂木信太郎教授略歴・著書業績目録

【生年月日・出生地】

1948(昭和23)年12月 静岡県浜松市に生まれる。

【学歴】

1967(昭和42)年3月 静岡県立浜松北高等学校 卒業
1971(昭和46)年3月 早稲田大学 社会科学部 社会科学科 卒業〔社会科学士〕
1973(昭和48)年3月 法政大学 経済学部 経済学科 卒業〔経済学士〕
1978(昭和53)年3月 法政大学大学院 社会科学研究科 経済学専攻 修士課程修了〔経済学修士〕
2010(平成22)年3月 博士(観光学)

【研究職歴】

1979(昭和54)年4月 (社)食品需給研究センター 研究員 (～1981(昭和56)年4月)
1981(昭和56)年5月 (財)外食産業総合調査研究センター 研究員 (～1983(昭和58)年3月)・主任研究員 (～1989(平成1)年3月)
1988(昭和63)年4月 立教大学 社会学部 観光学科 非常勤講師 (飲食事業論・外食産業論, 演習) (～2008(平成10)年3月)
1990(平成2)年10月 フードシステム総合研究所 調査部長 [～1991(平成3)年10月準備室部長] (～1996(平成8)年3月)
1996(平成8)年4月 信州大学 経済学部 助教授 (～1997(平成9)年9月)・教授 (～2003(平成15)年3月) (マーケティング, 経営学, 演習, 大学院)
1996(平成8)年4月 女子栄養大学 栄養学部 非常勤講師 (外食産業論, 食生活論) (～1997(平成9)年3月)
1998(平成10)年4月 立教大学 観光学部 観光学科 非常勤講師 (外食産業論) (～1999(平成11)年3月)
2003(平成15)年4月 信州大学大学院 経済・社会政策科学研究科 イノベーションマネジメント専攻 (独立専攻) 教授 (フードマネジメント論, フードマーケティング論, 地域マネジメント論, フードビジネス演習ほか) (～2009(平成21)年3月)
2003(平成15)年10月 文部科学省 海外研究員 (アメリカ, イタリア) (併任) (～2003(平成15)年12月)
2003(平成15)年10月 信州大学 イノベーション研究・支援センター 研究主幹 (併任) (～2009(平成21)年3月)
2005(平成17)年4月 松本大学 人間健康学部 健康栄養学科 非常勤講師 (フードマネジメント論, 食品流通論) (～2013(平成25)年3月)
2009(平成21)年4月 亜細亜大学 経営学部 ホスピタリティ・マネジメント学科 教授 (～現在)
2009(平成21)年4月 信州大学 イノベーション研究・支援センター 研究員 (～2013(平成25)年3月)
2009(平成21)年4月 松本大学大学院 健康科学研究科 非常勤講師 (～2013(平成25)年3月)

- 2014(平成26)年4月 法政大学大学院 政策創造研究科 非常勤講師 (CSR とマーケティング) (～現在)
- 2015(平成27)年4月 川村学園女子大学 目白観光文化研究所 研究主幹 (～現在)
- 2016(平成28)年4月 奈良県立 なら食と農の魅力創造国際大学校 フードクリエイティブ学科 非常勤講師 (マーケティング) (～現在)

【学会】 (現在)

日本流通学会
日本フードシステム学会
日本フードサービス学会
日本消費者政策学会 (理事)

【社会における活動】 (2018年度)

松本市地産地消推進会議 議長
公益財団法人 日本食肉消費総合センター 評議員
特定非営利活動法人 結婚相手紹介サービス業認証機構 理事長
一般社団法人 ソーシャルプロダクツ普及推進協会 理事・副会長
一般社団法人 日本フードアナリスト協会 試験検定委員
「結婚相手紹介サービス業高齢者雇用推進委員会」 (一般社団法人 日本結婚相手紹介サービス協議会, 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構) 座長
「福島県産食肉風評被害対策販売支援事業推進委員会」 (公益財団法人 日本食肉消費総合センター) 委員
「食肉意識調査検討委員会」 (公益財団法人 日本食肉消費総合センター) 委員
S1 サーバードラッグ全国大会 (NPO 法人 繁盛店への道) 審査員

【著書】

〔単著〕

『都市と食欲のものがたり』 1993(平成5)年 第一書林
『外食産業テキストブック』 1996(平成8)年 日経BP社
『現代の外食産業』 1997(平成9)年 日本経済新聞社 (日経文庫)
『キーワードで読み解く 食の現代』 1998(平成10)年 農林統計協会
『外食産業の時代』 2005(平成17)年 農林統計協会
『吉野家』 2006(平成18)年 生活情報センター
『食の企業伝説』 2007(平成19)年 一草舎
『フードサービスの教科書』 2016(平成28)年 創成社
『食の社会史—兵食からチェーンレストランへ—』 2019(平成31)年 創成社

〔編著書〕

- 『外食産業 21世紀戦略』 1987(昭和62)年 日本能率協会
『外食産業 成熟期のなかのニューモデル戦略』 1990(平成2)年 日本能率協会
『最前線 輸入米ビジネス』 1994(平成6)年 日本経済新聞社
『フードサービス 10の戦略』 1999(平成11)年 商業界

〔共編著書〕

- 『食品の消費と流通—フードマーケティングの視点から—』 2000(平成12)年 建帛社
『フードデザイン 21』 2002(平成14)年 サイエンスフォーラム
『第二版 食品の消費と流通』 2003(平成15)年 建帛社
『新版 食品の消費と流通』 2008(平成20)年 建帛社

〔共著〕

- 『高度成長と日本人（家庭編）家族の生活の物語』 1985(昭和60)年、日本エディタースクール出版部
『90年代への流通戦略』 1986(昭和61)年、日本能率協会
『90年代へのマーケティング戦略』 1986(昭和61)年、日本能率協会
『10年後の日本産業』 1987(昭和62)年、東洋経済新報社
『ビジネスは眠らない』 1987(昭和62)年、日本能率協会
『1993年 日本の読み方』 1993(平成5)年 日本能率協会マネジメントセンター
『ちょっととクする「食べ物」はなし』 1994(平成6)年、三田出版会
『食と農の分離とゆくえ』 1994(平成6)年、食糧問題国民会議
『フードスペシャリスト論』 1998(平成10)年、建帛社
『フードコーディネート論』 1999(平成11)年、建帛社
『どこへ行く“子供の食生活”／“病んでいる”のは子ども、それとも大人？』 2000(平成12)年、赤ちゃんとママ社
『食生活の変化とフードシステム』 2001(平成13)年、農林統計協会
『改訂 フードスペシャリスト論』 2002(平成14)年 建帛社
『新版 フードコーディネート論』 2003(平成15)年、建帛社
『管理栄養士講座 給食経営管理論』 2006(平成18)年 建帛社
『新版 フードコーディネート論〔第二版〕』 2006(平成18)年、建帛社
『中小食品企業マーケティング読本』 2007(平成19)年 農林統計協会
『三訂 フードスペシャリスト論』 2007(平成19)年 建帛社
『管理栄養士講座 第二版 給食経営管理論』 2008(平成20)年 建帛社
『管理栄養士講座 改定版 給食経営管理論』 2011(平成23)年 建帛社
『大学生のための「社会常識」講座』 2011(平成23)年 ミネルヴァ書房
『管理栄養士講座 三訂版 給食経営管理論』 2017(平成29)年 建帛社
『現代フードサービス論』 2017(平成29)年 創成社

〔事典編纂〕（編纂・執筆・校閲）

『フードビジネス実用事典』 2001(平成13)年 日経B P 社

〔事典〕（担当項目執筆）

ENCYCLOPEDIA JAPANESE BUSINESS AND MANAGEMENT, Routledge, New York, 2002

『現代流通事典』 2006(平成18)年 白桃書房

『観光実務ハンドブック』 2008(平成20)年 丸善

〔訳書〕（共訳）

ジャック・ダンマン『経済発展と農業』 1978(昭和53)年, 御茶ノ水書房

デイヴィッド・S・ヤッフェ他『欧米マルクス経済学の新展開』 1978(昭和53)年, 東洋経済新報社

【論文・その他】（2009年～）

〔論文〕

「長野県の商品企業の特徴と事業モデル」『農工研通信』第149号, 長野県農村工業研究所, 2009年

「21世紀のハンバーガー市場―「家計調査」の構造分析―」『外食産業研究』第107号, 外食産業総合調査研究センター, 2009年3月

「給食経営管理の徹底管理」『日本給食経営管理学会誌』第3巻第1号, 日本給食経営管理学会, 2009年4月

（共著）「長野県の伝統食品製造会社におけるイノベーション」『地域総合研究』第11号, 松本大学, 2009年4月

「「核家族世帯」の外食消費の構造分析」『ホスピタリティ・マネジメント』第1巻第1号, 亜細亜大学経営学部, 2010年3月

「「単身者世帯」の外食消費の構造分析」『ホスピタリティ・マネジメント』第2巻第1号, 亜細亜大学経営学部, 2011年3月

「これからの外食産業に求められる三つの視点」『食品工業』第54巻第23号, 1237号, 光琳, 2011年12月15日号

「外食産業の現況」『統計』第36巻第12号, 日本統計協会, 2012年12月

「外食産業の食材調達の新しい取り組みと可能性」『流通情報』第496号, 流通経済研究所, 2013年3月

（共著）「食堂車の歴史と展望」『ホスピタリティ・マネジメント』第4巻第1号, 亜細亜大学経営学部, 2013年3月

「外食産業のアジア進出について」『ホスピタリティ・マネジメント』第4巻第1号, 2013年3月, 亜細亜大学経営学部

「メロン市場のこれからの可能性について」『流通情報』第523号, 流通経済研究所, 2016年11月

「フードサービスマネジメント序論」『ホスピタリティ・マネジメント』第8巻第1号, 2017年3月, 亜細亜大学経営学部

〔調査報告〕

- (共著)「レストランの厨房設備の実態と利用上の問題点」『ホスピタリティ・マネジメント』第1巻第1号, 亜細亜大学経営学部, 2010年3月
- (共著)「「ブライダルなどに関するアンケート」調査集計結果の報告」『ホスピタリティ・マネジメント』第6巻第1号, 亜細亜大学経営学部, 2015年3月
- 「国産食肉の優位性―「食肉に関する意識調査」より―」『食肉の栄養・機能と健康 2016』食肉消費総合センター, 2017年3月

〔書評〕

- 辻芳樹『和食の知られざる世界』2013年, 新潮社 『ホスピタリティ・マネジメント』第5巻第1号, 亜細亜大学経営学部, 2014年3月
- 藤吉雅春『福井モデル』2015年, 文藝春秋 『ホスピタリティ・マネジメント』第7巻第1号, 亜細亜大学経営学部, 2016年3月
- 湯澤規子『食の近代』2018年, 名古屋大学出版会 『ホスピタリティ・マネジメント』第9巻第1号, 亜細亜大学経営学部, 2019年3月

〔その他〕

- 「連載：フードビジネスの表裏①～②⑥」『食品工業』第50巻第1号～第52巻第5号, 光琳, 2007年1月15日号～2009年3月15日号
- (共著)「上海・中国最新フード事情1, 2」『食品工業』第52巻第1号, 第52巻第3号, 光琳, 2009年1月15日号, 2009年3月15日号
- 「チップ社会とサービス」『外食産業研究』第107号, 外食産業総合調査研究センター, 2009年3月
- 「戦国時代のフードサービス業界の歴史と構造を語る」『私立中高進学通信』栄光ゼミナール, 2009年11月号
- 「韓流化の起点, 新大久保から韓国食文化を考える」『冷凍食品情報』日本冷凍食品協会, 2012年8月号
- 「三つの衝撃」『冷凍食品情報』日本冷凍食品協会, 2012年9月号
- 「ブランドビジネスとソフトパワー」『冷凍食品情報』日本冷凍食品協会, 2012年10月号
- 「アジアはどのように近いのか」『冷凍食品情報』日本冷凍食品協会, 2012年11月号
- 「ライフスタイルに浸透した中食」『ヘルシスト』第237号, ヤクルト本社広報室, 2016(平成28)年5月
- 「これからのフードサービスマネジメント」(1)～(13)『厨房』日本厨房工業会, 2015年7月号～2016年7月号
- 「「家康, 江戸を建てる」とその後」『吉祥寺. mag』第2号, ぶんしん出版, 2017年3月
- 「ミシュランガイドから紐解く 身近な伝統食 日本料理の魅力」『エフラボ 2019』グルメキャリア, 2018年2月
- 「亜細亜大学 茂木教授に聞く7のこと」『エフラボ 2019』グルメキャリア, 2018年2月
- 「亜細亜大学 茂木教授と行く 外食チェーン就活紀行」『エフラボ 2020』グルメキャリア, 2019年2月

以上